

静注セット

再使用禁止

【禁忌・禁止】

1. 使用方法
- 1) 再使用禁止

【形状・構造及び原理等】

本品は以下の構成品を組合せたものであり、併用する医薬品によって、その構成品は異なる。本品の構成品内容は、本品の包装に記載している。

また、本品は医薬品(外皮用殺菌消毒剤)を組合せている。

<構成品>

翼付静注針(セーフタッチPSVセット)

**専用溶解器(CSLベ어링トランスファーセット、スリートック 通気孔タイプ)

**注射筒(ニプロシリンジ(針なし))

絆創膏(リバビタール)

アルコール綿(医薬品: スーパーM・NW70)

廃棄用袋

【使用目的又は効果】

本品は、用時溶解剤を投与する際に必要な医療機器等を利便性のために組合せたキットである。

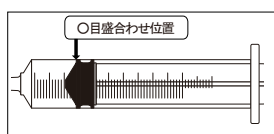
【使用方法等】

構成品の使用方法等は取扱説明書をご確認ください。

1. 本品を開封します。
2. 含まれる構成品を、適切な方法で展開します。
3. 展開した構成品の種類、数量が内箱に表示されている本品の構成内容と相違ないか確認します。
4. 本品に含まれていない必要な製剤(医薬品)を準備します。
5. 手を石鹸でよく洗ってから使用します。各構成品は、それぞれの使用方法、使用目的の範囲にて使用します。
6. 使用後は感染防止に留意して廃棄用袋に入れます。
詳しい処分方法は、医療機関にお尋ねください。

**<使用方法等に関連する使用上の注意>

1. 誤って手指等に針を刺さないよう取扱いには十分注意してください。
2. 注射筒に翼付静注針、又は専用溶解器を取り付ける際は、確実に接続されていることを確認し使用してください。
3. 接続部に薬液を付着させないでください。[接続後の緩み、液漏れ等のおそれがあります。]
4. 専用溶解器を薬剤バイアルのゴム栓に穿通する際は、ゴム栓中央部に垂直に刺し、横方向に力をかけないように注意してください。
5. 押子は真っ直ぐに引いてください。[斜めに引くと、ガスケットと外筒との密着性悪化による、液漏れや空気混入、又はガスケット外れのおそれがあります。]
6. 注射筒の目盛合わせは、下図の位置で行ってください。



7. 外筒印刷部の目盛を超えて押子を引かないでください。[押子の外筒からの抜けによる、液漏れ、空気混入のおそれがあります。]

8. キャップを外すときは、翼付静注針の針先がキャップに触れないよう注意してください。

9. 翼付静注針の取り付け後、翼付静注針との接続部に過剰な負荷をかけないでください。[接続部が破損するおそれがあります。]

【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意

- 1) 本品は、清潔な場所で使用すること。
- 2) 本品を使用する際は、使用方法に関して必ず医師の指導を受けてから使用すること。
- **3) 本品は合成樹脂製のため、温度が低下するにつれて強度が低下することから取扱いに注意すること。[破損のおそれがある。]
- **4) 使用中は構成品の破損、接続部の緩み、空気混入、液漏れ等について、十分注意すること。

2. 不具合・有害事象

- 1) 不具合
 - ** (1) 空気混入
 - ** (2) 液漏れ
 - (3) 構成品の破損

2) 有害事象

- ** (1) 誤穿刺
- (2) 穿刺部からの感染

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法

水ぬれに注意し、直射日光、高温多湿を避けて保管すること。

2. 有効期間

包装の使用期限欄を参照のこと。

*製造後: 3年(自己認証による)

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売

ニプロ株式会社

電話番号: 06-6372-2331(代表)

製造

ニプロ医工株式会社

提供

CSLベ어링株式会社

お問い合わせ先

ニプロ株式会社 技術営業部

電話番号: 03-5684-5611



取扱説明書を必ずご参照ください。



ニプロ株式会社